

問1 選挙制度の特性を「死票の多さ」と「政権の安定性」という2つの軸で整理したとき、小選挙区制が持つ一般的な傾向を説明したものとして正しいものを選択してください。 (2024年 岡山県公立入試 類似)

1. 死票が多くなりやすいため、民意との乖離が大きく政権の基盤は常に不安定になりやすい
2. 死票を抑えることで多様な民意を反映できるが、小政党が乱立して政権運営は不安定になりやすい
3. 死票は少なくなりやすいが、二大政党制を促進する効果があるため政権は安定しやすい
4. 落選者に投じられた死票が多くなりやすいが、特定の政党が多数派を形成しやすい政権は安定しやすい

問2 日本の裁判員制度の対象となる事件や、その仕組みについて述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)

1. すべての刑事裁判が対象であり、裁判官は関与せず裁判員のみで有罪・無罪を決定する。
2. 殺人や強盗致死傷罪などの重大な刑事裁判が対象であり、第一審の審理に市民が参加する。
3. 金銭の貸し借りや損害賠償を争う民事裁判が対象であり、市民が原告と被告の和解を仲介する。
4. 裁判員は、法的な専門知識を問う試験に合格した20歳以上の市民から、検察庁が任命する。

問3 戦国大名が定めた独自の法律の中には、「喧嘩（けんか）両成敗」のように、家臣同士の私的な争いを厳しく禁じる規定が多く見られます。このような厳しい法を大名が制定した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 岡山県公立入試 類似)

1. 室町幕府が定めた全国一律の裁判基準を、各地の家臣に徹底させるため
2. 家臣同士の私的な紛争を抑え、領国内の団結と大名による統治権を強めるため
3. 家臣たちの実力を認め、それぞれの領地での自由な行動を促すため
4. 天皇から授けられた裁判権を行使して、公家社会の秩序を維持するため

問4 奈良時代の政治と社会状況について述べた文章において、聖武天皇が「仏教の力によって国家の安定や平和を図ろう」と考えた思想の名称と、その思想に基づいて全国各地に建立された寺院、および都に造立された巨大な仏像の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)

1. 神仏習合の思想 ― 神宮寺 ― 薬師如来像
2. 浄土信仰 ― 氏寺 ― 鳳凰堂
3. 鎮護国家の思想 ― 国分寺 ― 大仏
4. 檀家制度 ― 菩提寺 ― 阿弥陀如来像

問5 1970年代後半と2010年代前半の統計を比較すると、インドでは出生率と死亡率が共に低下しているのに対し、日本やロシア、カナダなどの国々では統計上の死亡率が上昇する傾向が見られます。これらの先進国において、医療技術が向上しているにもかかわらず死亡率が上昇している主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)

1. 公衆衛生の悪化により感染症が拡大したため
2. 高齢化が進み、人口全体に占める高齢者の割合が高まったため
3. 乳児死亡率が急激に上昇し、平均寿命が短くなったため
4. 出生率が大幅に上昇し、人口のバランスが崩れたため

問6 日本の三権分立の仕組みにおいて、抑制と均衡を保つために行政権を持つ内閣が司法権を持つ裁判所に対して行使する権限として、正しい説明を選びなさい。 (2024年 岡山県公立入試 類似)

1. 国民審査の結果に基づき、最高裁判所長官を罷免するかどうかを決定する。
2. 最高裁判所長官を任命し、裁判員制度における裁判員を選出する。
3. 国会が指名した最高裁判所長官を、閣議決定によって承認する。
4. 最高裁判所の長官を指名し、その他の裁判官を任命する。

問7 日本国憲法が定める三権分立の相関関係において、最高裁判所長官の選定プロセスを通じた「内閣」と「天皇」の役割の違いを説明したものとして、適切なものはどれですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)

1. 国会が最高裁判所長官を指名し、内閣の助言と承認によって天皇が任命を行う。
2. 天皇が最高裁判所長官を指名し、内閣が実務上の任命手続きを行う。
3. 内閣が最高裁判所長官を任命し、天皇はその報告を受けて国事行為として公表する。
4. 内閣が最高裁判所長官を指名し、その指名に基づいて天皇が任命を行う。

問8 日本の財政において、社会保障給付費などの支出が税収を上回り、財源が不足する場合、政府は不足分を補うために債券を発行することがあります。このような手法が抱える課題として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)

1. 返済の義務が将来の世代に引き継がれ、世代間の負担の公平性が損なわれる点
2. 発行された債券がすべて社会保障費以外に使用され、福祉サービスが直ちに低下する点
3. 法人税などの直接税の割合が強制的に引き下げられ、国の税収総額が恒常的に減る点
4. 都道府県や市町村などの地方公共団体のみが返済の義務を負い、地方財政が圧迫される点

問9 太平洋上に位置する北緯20度、東経140度の地点から、地球のちょうど反対側にあたる場所（対蹠点）を訪れようと考えた場合、到着する場所の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2020年 岡山県公立入試 類似)

1. アフリカ大陸のサハラ砂漠北部
2. オーストラリア大陸の西部
3. 南アメリカ大陸のブラジル内陸部
4. ユーラシア大陸の地中海沿岸

問10 アラビア半島に位置するイスラム教の聖地であり、開祖であるムハンマドが宗教活動を開始した起源の場所とされる都市の名前を答えなさい。 (2018年 岡山県公立入試 類似)

1. デリー
2. パチカン
3. エルサレム
4. メッカ

問11 日本の外交史に関する記録において、1956年に日ソ共同宣言が調印されたことが、なぜ日本の国際連合加盟の直接的なきっかけとなったのですか。その理由として最も適切なものを選びなさい。 (2018年 岡山県公立入試 類似)

1. ソ連との間で北方領土の返還が完全に合意され、周辺国との領土問題がすべて解決したとみなされたため。
2. ソ連がアメリカ合衆国との冷戦を終わらせ、アジア諸国の加盟を積極的に推進する方針に転換したため。
3. ソ連が国際連合を脱退し、代わりに日本が常任理事国として迎えられ、条件が整ったため。
4. ソ連との国交が回復したことで、安全保障理事会におけるソ連の反対がなくなり、加盟が承認されたため。

問12 現代の日本経済における市場のルールや税制についての記述として、最も適切なものを選択してください。 (2023年 岡山県公立入試 類似)

1. 独占禁止法は、経済を安定させるために、国がすべての商品の価格を一律に決定することを認めている。
2. 独占禁止法は、企業間の公正かつ自由な競争を促すことを目的に制定されており、市場経済の基本的なルールを定めている。
3. 公正取引委員会は、企業の利潤を最大化することを目的として、政府の直接的な指示を受けて価格調整を行う。
4. 日本の税金には消費税などの間接税があるが、これらの間接税は、すべて国に直接納められる国税に分類される。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 落選者に投じられた死票が多くなりやすいが、特定の政党が多数派を形成しやすく政権は安定しやすい	1議席を争う小選挙区制では、1位以外の候補者の票がすべて無効（死票）となるため、民意の切り捨てが起こりやすいという側面があります。しかし、その分だけ第一党が議席の過半数を確保しやすくなるため、閣僚の選出や法案の可決がスムーズに行われ、安定した政権運営が可能になります。対照的な性質を持つのが、得票数に応じて議席を配分し、死票を少なく抑える比例代表制です。
問2	答え 2 殺人や強盗致死傷罪などの重大な刑事裁判が対象であり、第一審の審理に市民が参加する。	裁判員制度は、国民が重大な関心を持つ特定の刑事裁判（殺人、強盗致死傷、現住建造物等放火など）の第一審に限って適用されます。民事裁判は対象外です。また、裁判員は専門知識の有無に関わらず、選挙権を持つ市民（18歳以上）の中からくじなどで選ばれ、裁判官と共に合議体を構成して判決を下します。
問3	答え 2 家臣同士の私的な紛争を抑え、領国内の団結と大名による統治権を強めるため	戦国大名にとって、家臣同士が私的な理由で争うことは、軍事力の低下や領国の混乱につながる大きなリスクでした。そのため、分国法を通じて「争いごとの解決は大名の裁定に従うべきである」という原則を確立させました。これにより、家臣たちを強力に統制し、領国全体を一丸となって運営する体制（領国支配）を整えようとしたのです。
問4	答え 3 鎮護国家の思想 ― 国分寺 ― 大仏	奈良時代、聖武天皇は疫病の流行や政治的な混乱、自然災害などの社会不安を鎮めるため、仏教の力で国を護る「鎮護国家」の思想を推進しました。この方針に基づき、地方には国分寺・国分尼寺を建立し、都である平城京の東大寺には、国の平和を象徴する巨大な大仏（盧舎那仏）を造立しました。
問5	答え 2 高齢化が進み、人口全体に占める高齢者の割合が高まったため	先進国において死亡率が上昇しているのは、医療水準の低下ではなく人口構造の変化が原因です。社会が豊かになり長寿化が進むと、総人口の中に占める高齢者の割合が大きくなるため、国全体の統計としては死亡率（人口1,000人あたりの死亡者数）が上昇する傾向にあります。これに対し、インドなどの発展途上国では、医療・衛生環境の改善によって死亡率が低下し、続いて社会の変化により出生率も低下するという「人口転換」の過程にあります。
問6	答え 4 最高裁判所の長官を指名し、その他の裁判官を任命する。	日本の三権分立では、権力の集中を防ぐために各機関が互いをチェックする仕組みがあります。内閣は裁判所に対して人事権を通じた抑制力を持ち、最高裁判所のトップである「長官」については内閣が「指名」を行い（任命は天皇が行う）、それ以外の「その他の裁判官」については内閣が直接「任命」を行います。これにより、行政が司法の構成に関与し、バランスを保っています。
問7	答え 4 内閣が最高裁判所長官を指名し、その指名に基づいて天皇が任命を行う。	憲法第6条により、天皇は「内閣の指名に基いて、最高裁判所の長官を任命する」と定められています。実質的に誰を長官にするかを決定する権限（指名権）は内閣にあり、天皇が行う任命は形式的・儀礼的な「国事行為」として位置づけられています。国会が指名を行うのは内閣総理大臣であり、最高裁判所長官と混同しないよう注意が必要です。
問8	答え 1 返済の義務が将来の世代に引き継がれ、世代間の負担の公平性が損なわれる点	国の支出が税収を上回る際、その不足を補うために発行される債券を国債と呼びます。国債によって得た資金は現在の行政サービスや社会保障の維持に充てられますが、将来的に利子を付けて返済しなければならない「国の借金」です。そのため、現在のサービスの恩恵を受けない将来の世代が返済負担を負うことになり、世代間での負担の公平性が大きな議論の対象となっています。
問9	答え 3 南アメリカ大陸のブラジル内陸部	北緯20度、東経140度の対蹠点を計算すると、南緯20度、西経40度という地点になります。この経緯度が交差する場所は、南米大陸に位置するブラジルの内陸付近です。日本の南東にある太平洋の裏側は、南米大陸のブラジル付近に相当するという地理的関係を理解しておくことが重要です。
問10	答え 4 メッカ	アラビア半島西部に位置するメッカは、イスラム教において最も神聖な都市とされています。世界中のイスラム教徒は、毎日このメッカの方向に向かって礼拝を行うほか、一生に一度はメッカへ巡礼することが義務の一つとされています。
問11	答え 4 ソ連との国交が回復したことで、安全保障理事会におけるソ連の反対がなくなり、加盟が承認されたため。	日本の国際連合加盟には安全保障理事会の承認が必要でしたが、冷戦下で対立していたソ連が拒否権を行使していたため、加盟が認められない状況が続いていました。日ソ共同宣言によって両国の国交が回復し、ソ連が日本の加盟を支持する立場に転じたことが、国際連合への加盟を決定づける要因となりました。なお、この宣言によって国交は回復しましたが、領土問題は解決せず平和条約の締結は持ち越されました。
問12	答え 2 独占禁止法は、企業間の公正かつ自由な競争を促すことを目的に制定されており、市場経済の基本的なルールを定めている。	独占禁止法は、市場での自由な競争を確保するための法律であり、政府が価格を決定するものではありません。また、間接税には、国に納める消費税（国税）だけでなく、地方公共団体に納める地方消費税（地方税）や、入湯税などの地方税も存在するため、「すべてが国税である」という説明は誤りです。公正取引委員会は、内閣府に設置されていますが、独立してその職権を行使する行政委員会であり、企業の利潤ではなく、市場の公正さを守ることを目的としています。